

項 目	概 要
第1章 はじめに	
1 新「道の駅」の位置付けと必要性	
1) 上位及び関連計画と基本計画の位置付け	・ 観音寺市が策定している上位、関連計画と基本計画との関係性 ・ 基本構想と基本計画の違い
2) 国における道の駅の様況	・ 国における道の駅に関する直近の動き
3) 観音寺市における新たな道の駅の必要性	・ 観音寺市に新たな道の駅を必要とする理由
2 新「道の駅」の基本理念・基本目標	
1) 新「道の駅」の基本理念	・ 新「道の駅」の基本理念（基本構想からの更新）
2) 新「道の駅」の基本目標	・ 新「道の駅」の基本目標（基本構想からの更新）
3 建設候補地	・ 建設候補地
第2章 新「道の駅」の導入機能	
1 市民等意見調査結果	
1) アンケート調査（市民及び中高生・周辺自治体・観光客）	・ 市民等あて実施した導入機能に関するアンケートの調査結果
2) 市民等との意見交換	・ 導入機能に関するワークショップや意見交換の結果
3) 市民検討委員会・作業部会	・ 作業部会での検討や検討委員会からの意見書
2 導入機能	
1) 新「道の駅」の利用イメージ	・ 道の駅から市内、県内、四国各県へと人が流れていくイメージ
2) 新「道の駅」の導入機能設定の流れ	・ 基本目標、整備方針から導入機能を整理
3) 導入機能のイメージ	・ 導入機能のイメージの説明や写真
4) 道の駅の導入機能の面積・需要予測	・ 導入機能の面積の考え方 ・ 機能別及び道の駅全体の需要予測
5) 市内回遊性の検討	・ 道の駅を含めた市内周遊プラン
6) 整備効果	・ 道の駅を整備したことによる経済波及効果
第3章 新「道の駅」の施設計画	
1 交通処理対策	
1) 交通量	交通量センサス（国の調査）の結果
2) 進入路の検討	比較検討した内容や結果
2 新「道の駅」のプラン（案）	
1) ゾーニング・動線	比較検討した内容や結果
2) 建物配置プラン（案）	上記の具体的な配置プラン
3) 鳥瞰図	上記をイラスト化
第4章 整備・管理運営手法	
1 事業手法比較検討	
1) 公民連携手法とは	公民連携手法の手法の解説
2) 新「かんおんじ」道の駅で想定される事業手法の概要	事業手法に係るアンケートやヒアリングの結果
2 新「道の駅」の整備・運営方針	整備や運営方針（一体型など）
第5章 事業計画	
1 概算事業費	道の駅の整備にかかる費用
2 財源	道の駅の整備に活用できる財源
3 維持管理費・収支予測（ライフサイクルコスト）	道の駅を整備し廃止するまでの費用・収入
4 必要一般財源	償還モデルや必要となる年毎の一般財源
5 今後のスケジュール	開業までの整備スケジュール
参考資料	導入機能に係る意見書・基本計画に係る答申の写し

※基本計画は検討中のため、項目は大幅に変更となる可能性があります。